

森友事件・公文書改ざん、加計疑惑、自衛隊の日報隠ぺい…

# 私物化・強権ゆるさない！総辞職を

日本共産党

仁比聰平参院議員が追及

森友事件、加計疑惑、自衛隊の日報隠ぺい問題など、安倍政権による国政私物化・強権政治の矛盾が噴出。どれも内閣総辞職に値する大問題です。日本共産党国会議員団と仁比聰平（にひ・そうへい）参院議員は疑惑の追及、真相解明に全力をあげています。

決裁文書改ざんは  
民主主義を踏みにじる  
予算討論

仁比議員は3月28日の参院本会議で、2018年度予算案に

対する討論に立ち、「森友学園」

が隠そとしたものが、「非戦闘地域」というイラク派遣の建前を崩す「戦場の真実」だったことを指摘。「隠ぺいの真相究明、イラク派兵の徹底検証が必要だ」と強調しました。

この問題は、昨年の稲田大臣

に関する財務省の決裁文書改ざんは「議会制民主主義を踏みにじり、内閣総辞職に値する」と要求。軍拡、国民負担増を強いる予算案に反対しました。



「中国新聞」にも取り上げられた仁比質問を「基本的にはFCLPを実施する」と述べました。



参院決算委員会で、安倍首相を追及する仁比聰平議員

仁比議員は4月9日の参院決算委員会で、イラク「日報」隠ぺい問題を取り上げ、安倍政権

が引責辞任した南スードン「日報」隠ぺいの再発防止と称した特別防衛監察がおこなわれていきました。仁比議員は、発見した後も情報公開請求に応じない矛盾を初めて明らかにし、自衛隊ぐるみの隠ぺいだったのではないかと指摘されました。

仁比議員は、発見した後も情報公開請求に応じない矛盾を初めて明らかにし、自衛隊ぐるみの隠ぺいだったのではないかと指摘されました。

4月16日に防衛省が公表したイラク「日報」には、陸上自衛隊の宿営地があつたイラク南部のサマワについて、「戦闘が拡大」と明記されているなど、まさに憲法9条に反する戦場への派兵だったことが明らかになっています。

米岩国基地

## 空母着艦訓練やめさせよ

「運用マニュアル」に訓練詳細を記載

仁比議員は9日の参院決算委員会で、米海兵隊が作成した岩国基地（山口県岩国市）の「航空運用マニュアル」に、米空母艦載機部隊が同基地の滑走路を

利用して空母着艦訓練（FCLP）を具体化する詳細な記載があることを明らかにし、同基地でのFCLP実施を「考えていない」としてきた政府の説明に反するとして、訓練をやめさせよう求めました。

安倍首相は、岩国でFCLP